

家族会入会の御案内

「佐伯あけぼの会の現状とこれから」

佐伯市の精神障がいのある家族を対象とした「家族会」を結成し、様々な活動を展開しています。

平成20年には「NPO」法人「非営利活動法人 さんゆう あけぼの」として地域に根ざした社会復帰の場として、家族や当事者の相談や「交流」と「福祉的就労」のための作業訓練を実施しています。要約すると以下の三つになります。

- 1、家族の共通の悩みや苦しみを語り合い、病気の回復を願って互いに励まし合い親睦を図ること。
- 2、学習会や研修会などを通じて、当事者とともに再発防止や障がいの克服、より良い家庭等での生活の工夫などについて学んでいくこと。
- 3、こころの病気に対する「誤解」や「偏見」をなくすよう努め、当事者の社会復帰対策や福祉施設が推進するよう、会員の皆様と活動していくこと。

また、全国的には「全国精神保健福祉会連合会」と連携して、月刊誌「みんなねっと」を通じて様々な福祉活動を展開しています。

また、大分県でも「連合会」を結成して行政に対して福祉施設の設置や充実を求めていくことです。これからは当事者が元気になること、家族が元気になることを願いつつ活動して参ります。

「壁」

「カベ」を乗り越えるためには

- ・ 勇気を出して一歩前へ
- ・ 仲間と語り合いながら少しずつ進もう

NPO法人 さんゆうあけぼの
佐伯あけぼの会
〒876-0823

大分県佐伯市字女島 10425 番地

TEL・FAX 0972-22-1169

家族会代表 郡 司 一 郎